

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		法令を遵守したスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	1	3	法令を遵守した職員配置を維持しています。	充実した支援の為に、能力のある人材の確保が必要と考えています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4		個別学習室を設置し、課題に集中しやすい環境を整えています。	玄関スロープが無いなど、バリアフリーには課題があります。必要に応じて、設置を検討していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		利用者の体格に合わせた場所や道具を用意し、療育を提供しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		事の大小にかかわらず、気付きを職員間で共有し合っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者様のご意見・ご意向を適切に業務反映出来るよう、努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	こちらの評価表を、自社 HP にて公開しています。	職員への周知、保護者様や地域の皆様に知ってもらえるよう、ご案内をいたします。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	外部評価は未実施です。	法令等に則り必要とあれば、外部評価を検討します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		新人研修、WEB 研修、検討会などを開催しています。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		保護者様、ご本人の想いや願いを実現できるよう、支援計画を立案しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		全社共通ツールを開発、使用しています。	

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		目標達成の為、具体的な支援計画を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		支援目標達成に向け、日々の支援に取り組んでいます。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている			個別支援内容においては担当指導員が立案していますが、情報共有を欠かさず行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		イベントや集団活動のアイデアを出し合い、様々な活動を提供しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3	1	主に個別療育が活動の中心ですが、イベント等、集団参加の機会を提供しています。	他者と関わることができる催しを積極的に実施し、社会性を育んでもらえるような機会を提供します。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		朝礼を毎日施し、情報共有を図っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		毎日の終礼の他、支援終了時に気が付いた点は職員間で共有を図っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		指導報告書として、支援実施ごとに記録を作成しています。また支援中の気付きは欠かさずメモに残している。	
関 係 機 関 や 保	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		6か月ごとにモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	会議が実施された場合は、児発管及び担当指導員が参加しています。	コロナ禍もあり、会議開催自体が減少しています。オンラインや電話の活用をしていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	保育園・幼稚園・こども園を中心に必要に応じて連携をとっています。	

護 者 と の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	3	ケアが必要な利用者様は いませんが、地域の病院・ 薬局等の情報を入手し、 備えています。	必要に応じ、安心してご利用い ただけるよう、関係機関と連携 していきます。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	2	ケアが必要な利用者様は いませんが、地域の病院・ 薬局等の情報を入手し、 備えています。	必要に応じ、安心してご利用い ただけるよう、関係機関と連携 していきます。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	園や学校のスケジュールを 確認し、生活リズムを整え てご利用が出来るよう、努 めています。	移行支援業務としては実施し ておりませんが、安心して次のラ イフステージへ進めるよう、支援 しております。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	担任教諭との情報共有 等、連携や相互理解を図 っています。	移行支援業務としては実施し ておりませんが、安心して次のラ イフステージへ進めるよう、支援 しております。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2	見学や情報共有を行い、 連携をとっています。	職員全員が参加可能な訪問や 研修を行っています。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	3	誰でも参加可能なイベント を、月1回程度開催して います。	周知活動を行い、より多くの地域 の方々に参加いただけるよう、 努めます。
保 護 者 へ の 説 明 責	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		4	広報やHP等、情報収集 を行っています。	協議会や会議への積極的な参 加を検討します。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		支援ごとにその内容や課題 を連絡帳に記入し、保護 者様との共通理解を図っ ています。	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	2	都度、情報共有やご相談 に対し対応させていただい ております。	事業所としての家族支援プログ ラムは作成しておりませんので、 実施を検討します。
保 護 者 へ の 説 明 責	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		読み合わせを行い、丁寧な 説明を心掛けています。	
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		6か月ごとに支援計画を更 新・同意いただき、それに沿 った支援を提供しています。	
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		都度、お悩みやご相談に対 応させていただいています。	

任等	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		例年、専門講師をお招きし ての講演会等を実施して います。	今年度はコロナ禍と言う事も考 慮し、実施しておりません。社会 状況によって、開催を検討しま す。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応し ている	4		相談窓口を設置し、ご相 談等があった際は誠意を持 って対応させていただいてお ります。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信し ている	4		月に1度、お便りを発行し ています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4		全て鍵付きの書庫にて、保 管しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしている	4		必要に応じ、配慮していま す。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開か れた事業運営を図っている	1	3	誰でも参加可能なイベント を開催しています。	より多くの地域の方々に参加い ただけるよう、努めます。
非常時等の 対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとと もに、発生を想定した訓練を実施している	4		各種マニュアルを策定し、 職員・保護者様への周知 を行っています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っている	4		約4カ月に一回、防災訓 練を実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの 状況を確認している	4		定期的に状況をお伺いし、 その把握に努めています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に 基づく対応がされている	2	2	アレルギーの有無を確認さ せていただいています。	通常、飲食物を提供する機会 はありませんが、必要に応じ対 応いたします。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい る	3	1	ヒヤリハット事例集を作成・ 保管しています。	職員への周知を徹底し、情報 共有を図ります。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしている	4		虐待防止マニュアルの策定 し、研修を実施しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載 している	4		マニュアルに則り、保護者様 へのご説明を徹底していま す。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校

保護者等数（児童数）：13 回収数：7 割合：53.8%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6			1		専門知識のある職員を、法令を遵守した人数配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			1		集団、個別、IT 機器等、内容によって活動場所を設定しています。必要に応じて、バリアフリー化も検討いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			1		ガイドラインに則した支援計画を作成し、支援を行っています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6			1		職員間で相談し合いながら、様々な支援内容を提供しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2			5	郊外交流があるのか分からない	どなたでも参加可能なイベントを実施しています。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7					

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5			2	家族支援プログラムがよくわからない。	プログラムを作成しての家族支援はしておりませんでしたので、ご希望に応じて実施を検討します。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1			6		今年度はコロナ禍と言う事も考慮し、実施しておりません。社会状況によって、開催を検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6			1		お問い合わせ窓口を全ての保護者様にお伝えしております。ご相談には迅速・丁寧に対応いたします。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5			2		ブログや毎月のお便り等を発行し、透明性の高い事業所を目指しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7					
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7					
非 常 時 等 の 対 応	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			4		4か月に一回の防災訓練を欠かさず行っています。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	7				毎回行くのを楽しみにしていて、クラゼミに入って成長したと感じられています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6	1				全ての利用者様・保護者様にご満足頂けるよう、尽力いたします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。